

file

いい話

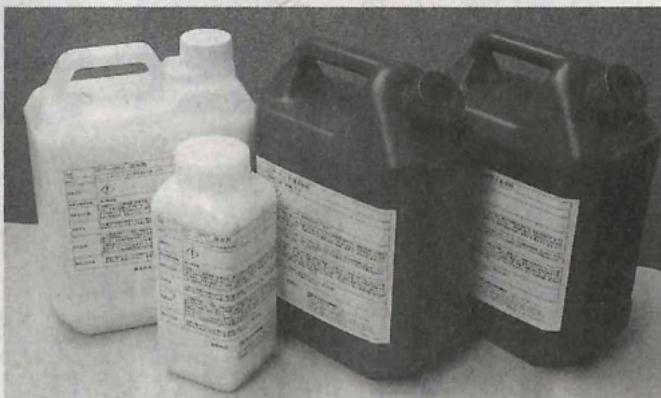
NMC（東京都小平市、湯田仁社長、042・345・1356）がシリーズ化した水溶性加工液への添加剤（写真）が堅調だ。切削・研削液に少量添加することで腐敗や悪臭、変色などの劣化を抑え、加工液の寿命を延ばすもの。お盆休みを控え「機械を長期間止

めると液の動きがなくな
り、腐りやすくなる。そ
の前に抵抗力を持たせら
れる」（企画開発営業部）と訴求している。

腐敗や悪臭、変色抑える

水溶性加工液添加剤

NMC



従来の殺菌剤、抗菌剤にアルミニウムと銅の変色抑制剤、防錆添加剤、消泡剤を加え、シリーズ化した。「特にアルミの変色を何とかしてほしい」という声が多かった」（同）そうだ。2017年度は全体で前年度比5倍の約1000キロの販売を見込んでいた。しかも、今夏は猛暑で「気温が上昇するとバクテリアの働きが活発化し、においが強くなる」ことも後押ししそうだ。

（川越）